

編集後記

いつも大変お世話になっております。弊社のニュースレターをお読みいただきありがとうございます。

さて、今回は前号 (Vol. 12) に続き一般物件の地震保険特集として、地震休業保険 (BCP地震補償保険) や無料で利用できる「安否確認システム」について情報をお届けいたしましたがいかがだったでしょうか？今年には能登半島地震や宮崎県日向灘を震源とする地震が発生する等、大きな地震が立て続けに発生し、あらためて防災力や事業継続力の向上の必要性を再認識しました。いつ起きてもおかしくないと言われる巨大地震に対し効果的なBCPとするために、社員や家族の安全確保・安否確認、くらしの継続 (地震後も逃げる必要のない環境を作る) こと、作成したBCPのPDCAのD (実践) の重要性、複合災害にも対応可能なオールハザードBCP、拠点被災リスクの再評価 (拠点ビルの被災リスク、防災対策の状況の確認) などが挙げられます。

備えあれば憂いなしです、みなさま備えて参りましょう！

AIG損保がワクチン約25,000人相当額を寄付

みんなの健保で、みんなへワクチン



未来を担う子どもたちへ、代理店・営業社員のみなさまと一緒に贈る、ささやかですが大切なプレゼントです。

AIG損保は、収益の中から「みんなの健保」新規ご契約数に応じた金額を認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会(以下、JCV)」へ寄付しています。

2023年度は約25,000人相当額を寄付し、これまでの活動によりワクチンに換算すると約94万人分をお届けすることができました。

お客様アンケート

日頃からご愛顧をいただき、ありがとうございます。日頃からお世話になっております「あなた様のお声」をお聞かせください。あなた様のお声によって、私共がより良い会社となるよう、努力を続けてまいります。何卒、ご協力をお願いいたします。

アンケートをお寄せいただいた方の中から
抽選でプレゼント!

2025年
2月28日
(金)
まで

おいしいお肉で有名な(株)伊都の宝から、大人気の伊都の豚を使った「手作りハム・ソーセージセット」(3,000円相当)を差し上げます。



アンケートはこちらから!



ご紹介シート

お客様をご紹介ください!



ご紹介シートのご記入はこちらから!

個人情報の取り扱いについて

アンケート・ご紹介シートで取得したお客様の個人情報は弊社の規定に基づき厳正に管理いたします。

日本一親身で信頼のおける
保険代理店を目指して

保険のガイドへのご意見・ご要望
保険やお金に関するご相談は



保険のガイド

TEL 092-407-0344/FAX 092-407-0346

ホームページ <http://www.hoken-g.com/>

ホームページ右上の「お問い合わせ」フォームもご利用ください

運営会社：株式会社 キュー・エス・エヌ

〒814-0002 福岡市早良区西新3丁目10番23号

LINE公式アカウント始めました!

写真データなどのやり取りに便利です。是非ご登録ください。

メールはこちら email:gaido@hoken-g.com

お友達登録は右記QRコードを読み取っていただくか、LINE ID @127qfbtn をご検索ください。



中小企業・法人専門

保険のガイド

保険のガイド通信

vol. 13

2025・正月号



本年もお世話になりました。
どうかご自愛いただき
すこやかに新年をお迎えください。

年末年始営業のご案内

休業日 2024 12/28(土) ~ 2025 1/5(日)まで

自動車事故・ロードサービス
フリーダイヤル一覧

24時間365日通話無料

AIG損保	損保ジャパン
0120-416-652	事故 0120-256-110
セコム損保	ロードアシスタンス専用デスク
0120-210-545	0120-365-110

Content

年末年始営業のご案内

一般物件(住宅以外)の
地震保険特集

AIG損保がワクチン
約25,000人相当額を寄付

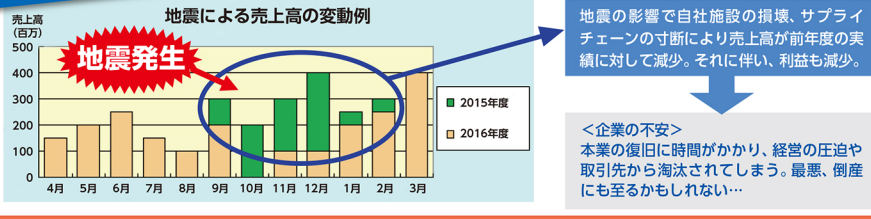
安否確認システム

編集後記

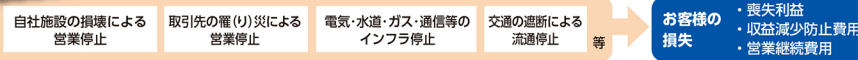
一般物件(住宅以外)の地震保険特集 <地震休業補償編>

地震津波噴火での休業時の必要資金は手当てできていますか？

例えばこのような時…



そこで!! 特定地震が発生し、次の事由により営業が休止または阻害されたために生じる損失に対して、保険金をお支払いします。



BCP地震補償保険(損保ジャパン)のご紹介

特長

- 支払対象事由が発生後速やか(保険金請求日より原則として1ヶ月以内)に保険金を仮払するため保険金を当座の運転資金として活用することも可能。
※通常の利益保険では事故発生後、その事故が営業に与える影響が消滅し、さらに実際の収益減少額が確定した後に保険金を支払います。
- 物的な損害の発生がなくても支払対象、自らの施設における物的損害の発生有無にかかわらず、巨大地震の発生にともなう生じる営業収益の減少を補償します。
- 建物の建築年や構造に関係なく加入可能、「建築年が古い」「劣級構造」など地震補償を提供しづらい物件でも加入可能。
- 保険期間5年長期的・安定的な補償提供、長期間に渡り安定的な補償を提供します。
- 契約時に指定した「震度観測地点(注1)」において、「震度6弱以上(注2)」の地震が発生した場合に保険金をお支払いします。

保険料例

震度観測地点名称※: 福岡空港
 1口(100万円)当たりの保険料※: 20,000円/年
 20口(2,000万円)保険料: 200,000円/年
 仮払保険金※(震度6弱または6強の場合)600万円 (震度7の場合)2,000万円

※全国に約700ある震度観測地点から1つ選んでいただけます(複数選択も可能です)
 ※1口あたりの保険料は観測地点によって変わります
 ※ご契約保険金額の、震度6弱または6強の場合に30%、震度7の場合に100%お支払

<最近の震度6以上の地震>

発生日時	地震	最大震度	家屋全壊(棟)	家屋半壊(棟)	家屋一部損(棟)
2016年4月14日	熊本地震	7	8,668	34,720	162,562
2018年6月21日	鳥取県中部地震	6弱	18	312	15,095
2018年6月18日	大阪府北部地震	6弱	18	517	57,787
2018年9月6日	平成30年北海道胆振東部地震	7	415	1,346	8,507

※出典：平成30年版 消防白書

見積ご希望の法人のご担当者様、お気軽にお問い合わせください!

経営者様
必見

いざという時に備える 安否確認システム

(提供会社：インフォコム株式会社)

BCP対策、できていますか？

近年、予期せぬ大規模な自然災害が増加しており、企業の「BCP対策」の必要性が高まっています。

災害が発生した際、全従業員の状況を速やかに把握できる「安否確認システム」にご興味はありますか？



導入費・利用料
無料

安否確認システムのサービス内容

地震・豪雨・津波などの自然災害が発生した場合に、従業員のみならず安全を確保・迅速に確認できるシステムです。



※安否確認の連絡対象として無料で登録・利用可能な人数は50人が上限です。50人を超える場合は、別途、優待価格プランをご案内します。

利用者の声



- これまで、災害等が起きた際は、自分(社長)が全従業員へ電話して安否確認を行っていましたが、こういった仕組みがあると安心です。また、このようなシステムを自前で用意しようと思ったら時間もお金もかかるので非常にありがたいですね。
- 従業員が出張で仕事をすることもあり、大雨などの特別警報発令時、すぐに状況を確認できないことが不安でした。災害時に、遠方にいる従業員の安否を迅速かつ正確に確認できるので、とても助かっています。

ご利用は無料です。ご興味ある法人のご担当者様、お気軽にお問い合わせください!

※BCP・・・事業継続計画(Business Continuity Plan)、緊急事態が発生した場合でも企業が事業を継続できるようにするための計画 **中小企業BCP事業継続計画ガイド**(<https://www.chusho.meti.go.jp/>)をご覧ください。